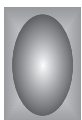


INFORMATION

最新の情報は生理学会ホームページをご覧ください (URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/psj/>)



公益信託 時実利彦記念賞 平成16年度申請者の募集について

当基金は、下記要項により16年度申請者の募集を致します。

記

1. 趣 旨

脳研究に従事している優れた研究者を助成し、これを通じて医科学の振興発展と日本国民の健康の増進に寄与することを目的とする。

2. 研究テーマ

脳神経系の統合機能及びこれに関連した生体の統合機能の解明に意義ある研究とする。

3. 研究助成金

「時実利彦記念賞」として賞状及び副賞（研究費）100万円を授与する。

4. 応募資格

原則として55歳以下とする。

5. 応募方法

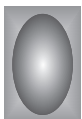
所定の申請書に必要事項を記入し、主要論文のうち代表的なもの3篇以内の別刷一部を添付の上、下記事務局宛送付する。

・申込締切日 平成16年4月12日（月）必着

・申請用紙は、返信用定形封筒に80円切手を添付の上、下記事務局宛請求する。

<公益信託 時実利彦記念脳研究助成基金事務局>

〒100-8212 東京都千代田区丸の内1-4-5
三菱信託銀行個人資産相談部
公益信託グループ 担当 小林



江崎玲於奈賞の募集について

1. ナノテクノロジー分野において顕著な研究業績を挙げた者を顕彰する賞を創設することにより、科学技術の振興、ひいては産業の活性化に寄与する。

2. 賞の内容

- ①名称 江崎玲於奈賞
- ②内容 本賞（賞状）、副賞（1,000万円）、記念品
- ③対象者 日本国内の研究機関においてナノサイエンスあるいはナノテクノロジーに関する研究に携わり、

世界的に評価を受ける顕著な研究業績を挙げた研究者、原則1名

3. 主催等

- ①主催 (財)茨城県科学技術振興財団
つくばサイエンスアカデミー
- ②後援 文部科学省、日本放送協会、茨城県
- ③協賛 関彰商事株式会社

4. 第1回開催事業スケジュール

- ①募集期間 平成15年12月10日～平成16年

3月10日

②審査 平成16年3月～6月

③受賞者の決定 平成16年6月

④授賞式 平成16年7月下旬

(於：つくば国際会議場)

「江崎玲於奈賞」及び「つくば賞」授賞式をつくばサイエンスアカデミーの事業であるSATフォーラムと合同開催。

5. 募集方法

以下に対し推薦を依頼する。

- ・ナノサイエンス及びナノテクノロジー関連の国内主要学会等の長（36学会，1学会等あたり2件まで）
- ・つくばサイエンスアカデミー理事（30名，1人1件まで。江崎玲於奈賞委員会委員及び江崎玲於奈賞予備審査会委員を除く。）

6. 選考方法

江崎玲於奈賞委員会及び江崎賞予備審査会を設置し，審査を行う。

江崎玲於奈賞委員会は，複数のノーベル賞受賞

者を加えて構成する予定。

7. 江崎玲於奈賞推薦依頼学会（計36学会）

- | | |
|----------------|--------------|
| (社) 応用物理学会 | (社) 環境科学会 |
| (社) 高分子学会 | (社) 情報処理学会 |
| (社) 精密工学会 | (社) 電気化学会 |
| (社) 日本化学会 | (社) 日本機械学会 |
| (社) 日本原子力学会 | (社) 日本物理学会 |
| (社) 日本生化学会 | (社) 資源・素材学会 |
| (社) 日本金属学会 | (社) 日本材料学会 |
| (社) 日本繊維学会 | (社) レーザー学会 |
| (社) 日本セラミックス協会 | (社) 日本生物工学会 |
| (社) 日本工学会 | (社) 電気学会 |
| (社) 日本エネルギー学会 | (社) 日本植物学会 |
| (社) 化学工学会 | (社) 日本農芸化学会 |
| (社) 日本分析化学会 | (社) 日本薬学会 |
| (社) 日本薬理学会 | (社) 電子情報通信学会 |
| 日本植物生理学会 | 日本神経化学会 |
| 日本生理学会 | 日本液晶学会 |
| 日本中性子科学会 | 日本バイオマテリアル学会 |
| 日本放射光学会 | ナノ学会 |